

## 【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	東海財務局長
【提出日】	平成25年8月9日
【四半期会計期間】	第58期第1四半期（自平成25年4月1日至平成25年6月30日）
【会社名】	明治電機工業株式会社
【英訳名】	MEIJI ELECTRIC INDUSTRIES CO.,LTD.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 林 正弘
【本店の所在の場所】	名古屋市中村区亀島二丁目13番8号
【電話番号】	052-451-7661（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役企画管理本部長 舟橋 範
【最寄りの連絡場所】	名古屋市中村区亀島二丁目13番8号
【電話番号】	052-451-7661（代表）
【事務連絡者氏名】	取締役企画管理本部長 舟橋 範
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

## 第一部【企業情報】

### 第1【企業の概況】

#### 1【主要な経営指標等の推移】

回次	第57期 第1四半期連結 累計期間	第58期 第1四半期連結 累計期間	第57期
会計期間	自平成24年4月1日 至平成24年6月30日	自平成25年4月1日 至平成25年6月30日	自平成24年4月1日 至平成25年3月31日
売上高(千円)	9,555,110	9,896,137	43,832,102
経常利益(千円)	99,781	150,558	1,297,031
四半期(当期)純利益(千円)	53,641	100,156	797,775
四半期包括利益又は包括利益(千円)	56,963	209,876	1,065,683
純資産額(千円)	11,962,743	13,005,069	12,971,464
総資産額(千円)	22,363,343	24,133,717	25,081,184
1株当たり四半期(当期)純利益金額 (円)	4.56	8.52	67.89
潜在株式調整後1株当たり四半期(当 期)純利益金額(円)	-	-	-
自己資本比率(%)	53.5	53.9	51.7

(注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載して  
 おりません。

2. 売上高には、消費税等は含んでおりません。

3. 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載して  
 いません。

#### 2【事業の内容】

当第1四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業の内容について、重要な  
 変更はありません。また、主要な関係会社における異動もありません。

## 第2【事業の状況】

### 1【事業等のリスク】

当第1四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。  
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

### 2【経営上の重要な契約等】

販売店・代理店契約

契約締結先	契約締結日	主な取扱品目	契約期間
オムロン株式会社	平成25年4月1日	制御機器	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日
横河電機株式会社	平成25年4月1日	計測機器	自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日

### 3【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中における将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

#### (1) 業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策効果によって円安、株高へ転換し、企業収益の改善が見られるなど、景気は概ね回復基調で推移いたしました。しかしながら、為替や株価は不安定な側面も見せており、また、世界経済においても、中国の景気減速や欧州経済の長期低迷が懸念されるなど、先行きの不透明感は払拭できていない状況となっております。

当社グループの主要ユーザーである自動車関連企業におきましては、北米や東南アジアを中心に好調な販売が続いており、総じて堅調な状況にありますが、国内や欧州においては伸び悩みの側面もあり、当期間における設備投資には慎重な姿勢も見られました。電気・電子・半導体、工作機械関連企業におきましては、本格的な需要回復には至っておらず低迷が続いておりますが、受注の下げ止まり傾向が見られるなど、年度後半にかけて回復の兆しが始めてまいりました。

こうした中、当社グループにおきましては、エンジニアリング力、ソリューション力を活かした提案営業の強化や新商材・新領域開発、海外事業の強化など、3年目を迎えた第7次中期経営計画（平成23年度～平成25年度）の施策推進に注力してまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は98億96百万円（前年同期比3.6%増）、営業利益は53百万円（前年同期比28.4%減）、経常利益は1億50百万円（前年同期比50.9%増）、四半期純利益は1億円（前年同期比86.7%増）となりました。

売上高の品目別内訳につきましては、次のとおりであります。なお、当社グループは主として制御機器、産業機器、計測機器等の販売を営んでおり、事業区分としては単一セグメントであるため、品目別に記載しております。

#### 制御機器

制御機器は、当社グループの主力取扱商品（当第1四半期連結累計期間における売上構成比で36.7%）で、自動車及び電気・電子・半導体、工作機械関連企業向けなど、全般に販売が低調となり、売上高は36億32百万円（前年同期比11.0%減）となりました。

#### 産業機器

産業機器は、自動車及び電気・電子・半導体、セラミック関連企業向けの販売が増加し、売上高は31億24百万円（前年同期比19.7%増）となりました。

#### 計測機器

計測機器は、自動車関連企業向けの大型設備案件が増加し、売上高は14億5百万円（前年同期比25.5%増）となりました。

#### 電源機器

電源機器は、電気・電子・半導体及び自動車関連企業向けの販売が増加し、売上高は5億円（前年同期比11.0%増）となりました。

#### 実装機器

実装機器は、自動車関連企業向けの大型設備案件が減少し、売上高は1億91百万円（前年同期比55.2%減）となりました。

#### その他

上記5品目以外においては、売上高は10億41百万円（前年同期比20.2%増）となりました。

(2) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

(3) 研究開発活動

該当事項はありません。

(4) 経営成績に重要な影響を与える要因について

当社グループの主要顧客であります製造業の中で、販売先上位は自動車関連産業に属する企業であるため、自動車業界の動向やそれらの企業の設備投資動向と密接な関係にあり、当社グループの経営成績に影響を与える可能性があります。

### 第3【提出会社の状況】

#### 1【株式等の状況】

##### (1)【株式の総数等】

###### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	48,000,000
計	48,000,000

###### 【発行済株式】

種類	第1四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成25年6月30日)	提出日現在発行数(株) (平成25年8月9日)	上場金融商品取引所名又は登録 認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	12,067,120	12,067,120	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)	単元株式数100株
計	12,067,120	12,067,120	-	-

##### (2)【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

##### (3)【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

##### (4)【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

##### (5)【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式総数 増減数(株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年4月1日～ 平成25年6月30日	-	12,067,120	-	1,311,778	-	1,371,950

##### (6)【大株主の状況】

当四半期会計期間は第1四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の「議決権の状況」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日（平成25年3月31日）に基づく株主名簿による記載をしておりま

【発行済株式】

平成25年6月30日現在

区分	株式数（株）	議決権の数（個）	内容
無議決権株式	-	-	-
議決権制限株式（自己株式等）	-	-	-
議決権制限株式（その他）	-	-	-
完全議決権株式（自己株式等）	普通株式 315,600	-	-
完全議決権株式（その他）	普通株式 11,751,000	117,510	-
単元未満株式	普通株式 520	-	-
発行済株式総数	12,067,120	-	-
総株主の議決権	-	117,510	-

（注）「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式が84株が含まれております。

【自己株式等】

平成25年6月30日現在

所有者の氏名又は名称	所有者の住所	自己名義所有株式数（株）	他人名義所有株式数（株）	所有株式数の合計（株）	発行済株式総数に対する所有株式数の割合（％）
明治電機工業株式会社	愛知県名古屋市中村区 亀島二丁目13番8号	315,600	-	315,600	2.61
計	-	315,600	-	315,600	2.61

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

## 第4【経理の状況】

### 1．四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

### 2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について有限責任 あずさ監査法人による四半期レビューを受けております。

1【四半期連結財務諸表】  
(1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,792,364	3,258,579
受取手形及び売掛金	<sup>3</sup> 15,745,465	<sup>3</sup> 14,652,524
商品及び製品	1,864,151	1,564,243
仕掛品	110,608	135,692
原材料及び貯蔵品	30,199	28,721
その他	816,313	644,129
貸倒引当金	21,928	24,203
流動資産合計	21,337,174	20,259,687
固定資産		
有形固定資産	1,845,349	1,839,135
無形固定資産	43,599	43,172
投資その他の資産	<sup>1</sup> 1,855,061	<sup>1</sup> 1,991,721
固定資産合計	3,744,010	3,874,029
資産合計	25,081,184	24,133,717
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	<sup>3</sup> 10,088,831	<sup>3</sup> 9,281,014
未払法人税等	377,411	23,131
賞与引当金	338,697	155,000
役員賞与引当金	-	5,125
その他	912,520	1,206,874
流動負債合計	11,717,460	10,671,145
固定負債		
役員退職慰労引当金	93,900	93,900
その他	298,360	363,602
固定負債合計	392,260	457,502
負債合計	12,109,720	11,128,648
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,311,778	1,311,778
資本剰余金	1,371,950	1,371,950
利益剰余金	10,329,582	10,253,466
自己株式	149,579	149,579
株主資本合計	12,863,730	12,787,615
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	372,801	430,886
繰延ヘッジ損益	158	-
為替換算調整勘定	264,909	213,432
その他の包括利益累計額合計	107,733	217,453
純資産合計	12,971,464	13,005,069
負債純資産合計	25,081,184	24,133,717



(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,555,110	9,896,137
売上原価	8,268,965	8,573,142
売上総利益	1,286,145	1,322,994
販売費及び一般管理費	1,211,753	1,269,693
営業利益	74,392	53,301
営業外収益		
受取利息	1,023	981
受取配当金	10,370	32,699
仕入割引	34,024	28,250
為替差益	-	37,386
その他	5,367	9,250
営業外収益合計	50,786	108,568
営業外費用		
支払利息	314	171
売上割引	9,999	8,005
為替差損	14,421	-
その他	660	3,134
営業外費用合計	25,396	11,311
経常利益	99,781	150,558
特別利益		
固定資産売却益	957	608
特別利益合計	957	608
特別損失		
固定資産売却損	1,807	743
固定資産除却損	80	336
投資有価証券評価損	16,457	-
特別損失合計	18,345	1,080
税金等調整前四半期純利益	82,394	150,087
法人税等	28,753	49,930
少数株主損益調整前四半期純利益	53,641	100,156
四半期純利益	53,641	100,156

【四半期連結包括利益計算書】  
【第1四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	53,641	100,156
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	38,900	58,085
繰延ヘッジ損益	-	158
為替換算調整勘定	42,222	51,476
その他の包括利益合計	3,322	109,720
四半期包括利益	56,963	209,876
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,963	209,876

【注記事項】

(四半期連結財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(四半期連結貸借対照表関係)

1. 資産の金額から直接控除している貸倒引当金の額

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
投資その他の資産	38,700千円	38,700千円

2. 偶発債務

下記会社の銀行借入に対して債務保証を行っております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
明治電機商業(上海)有限公司	62,590千円	84,129千円

3. 四半期連結会計期間末日満期手形

四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理をしております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
受取手形	95,115千円	90,188千円
支払手形	1,233	2,316

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
減価償却費	18,665千円	26,191千円

(株主資本等関係)

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年5月25日 取締役会	普通株式	146,892	12.50	平成24年3月31日	平成24年6月7日	利益剰余金

当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

配当金支払額

(決議)	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年5月28日 取締役会	普通株式	176,271	15.00	平成25年3月31日	平成25年6月11日	利益剰余金

## (セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)及び当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

当社グループの事業は、制御機器、産業機器、計測機器等の販売及びこれらの付随業務の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

## (1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
1株当たり四半期純利益金額	4.56円	8.52円
(算定上の基礎)		
四半期純利益金額(千円)	53,641	100,156
普通株主に帰属しない金額(千円)	-	-
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	53,641	100,156
普通株式の期中平均株式数(株)	11,751,436	11,751,436

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。

## 2【その他】

平成25年5月28日開催の取締役会において、次のとおり剰余金の配当を行うことを決議いたしました。

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり配 当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成25年5月28日 取締役会	普通株式	176,271	15.00	平成25年3月31日	平成25年6月11日	利益剰余金

## 第二部【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成25年 8月 9日

明治電機工業株式会社  
取締役会 御中

### 有限責任 あずさ監査法人

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 宮本 正 司

指定有限責任社員  
業務執行社員 公認会計士 岸田 好 彦

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている明治電機工業株式会社の平成25年4月1日から平成26年3月31日までの連結会計年度の第1四半期連結会計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）及び第1四半期連結累計期間（平成25年4月1日から平成25年6月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

#### 四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

#### 監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

#### 監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、明治電機工業株式会社及び連結子会社の平成25年6月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第1四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

#### 利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

- 
- ( ) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
- 2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。